



見え方の多様性

生活福祉コース 1班

Kobe Rokko Island High School

1.はじめに

近年多くの著名人の方が**色覚障害**をこを公表して、どうゆう病気なのか不思議に思ったから

2.研究目的

1. 色覚障害を**理解**する
2. 色覚障害を**広める**
3. 色覚障害の方への**配慮**の仕方を知る

3.リサーチクエスチョン

色覚異常とは**どんな病気**なんだろう？
色覚異常の人に**どんな配慮**ができるだろう？

4.方法

- ① 色覚異常について**アンケート**を取る
- ②実際に色覚障害を**調べる**(具体的に)
- ③神戸市立盲学校に**インタビュー**を行う
- ④みんなが見やすい**本**を作る

5.結果

色覚異常とは？

色が異なって見えてしまう・

感じてしまう状態

～認知度と授業での配慮について～

①色覚障害を発見しても学校は何も**対応できない**。

②色覚テストをすることは**差別**につながる

色覚障害者は生活の中で困っていないという考え



見えにくい色↓

P型→**赤**

T型→**青**

D型→**緑**

色覚障害によって

→就けない職業がある(警察官, 消防など)
学校でも配慮をしてはいるが、(色や明るさ)
具体的な配慮が分からない

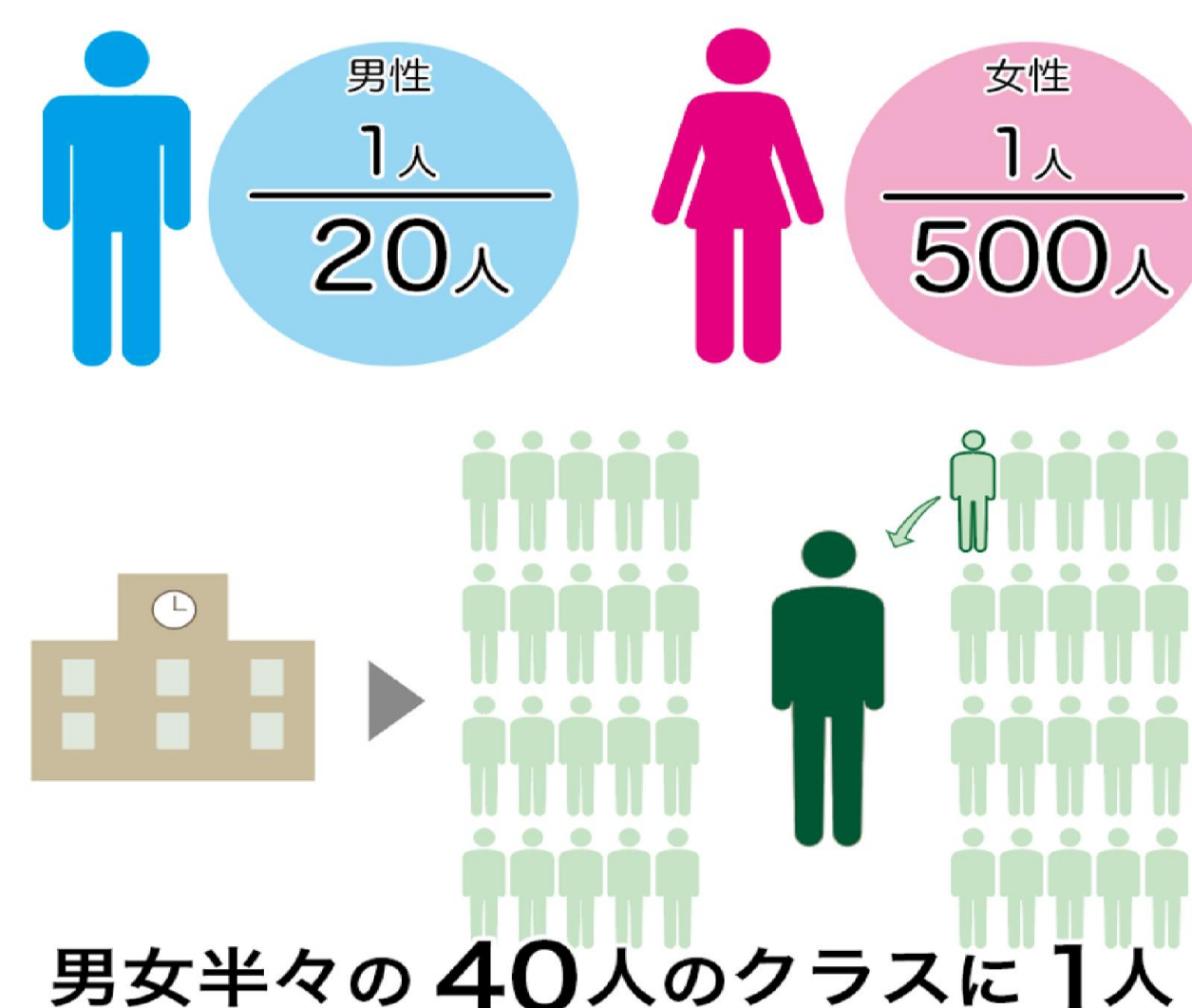
配慮の仕方

「**形**」・「**色**」・「**数字**」の3つで伝える

お肉の色など困っている色は**教える**

シミュレーションアプリで色覚障害について理解する

黒板で強調するところは色を変え**波線**、**二重線**を付ける
色覚障害の認知度



6.考察

- ① 結果から**色覚障害の人**または**健常者**が共に見えやすい**本**を作り色盲に対しての知識をつけてもらう
- ②**学童保育コーナー**に行った。色覚異常について理解してもらえた。
→**広める**ことができた！
→色覚異常を**正しく**理解し**差別**をなくそう

7.結論 (提言)

色覚異常には**様々な症状**があり人によって見え方が異なるので**個人個人**で違った接し方が必要になる。

多様性の時代から自分とは違う人がいても気にすることはなく**尊重**されるべき。

大切にすること！

周りからの悪気のない嫌な言葉など、現実を伝えたうえで見え方の多様性を伝える

8.参考文献

•<https://www.google.com/gasearch?q=%E8%89%B2%E7%9B%B2&source=sh/x/g/m2/>

•(国立遺伝子研究所)

•神戸市立盲学校

•<https://www.google.com/gasearch?q=%E8%89%B2%E7%9B%B2&source=sh/x/g/m2/5#ip=>

ドクターズ・ファイル
教育課程新聞